

横浜市インフルエンザ流行情報 1号

横浜市健康福祉局健康安全課 / 横浜市衛生研究所

《トピックス》

例年より早く横浜市内がインフルエンザの流行期に入りました

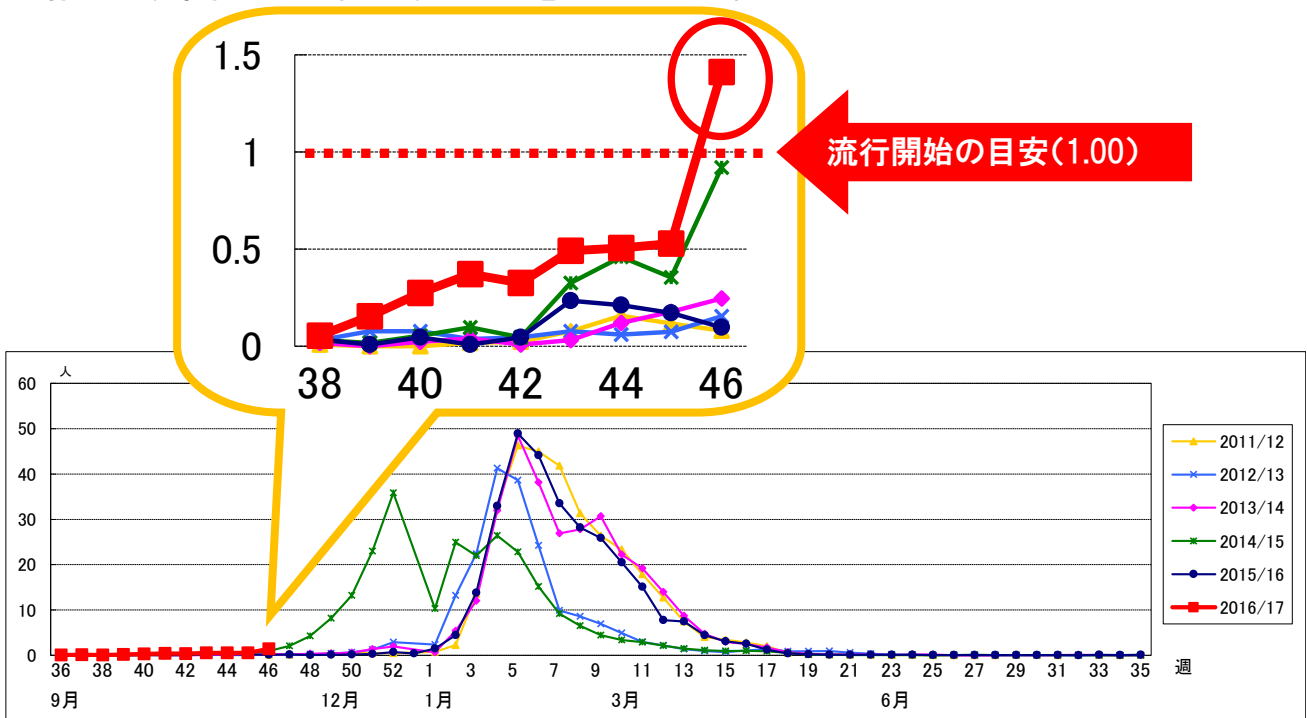
【概況】

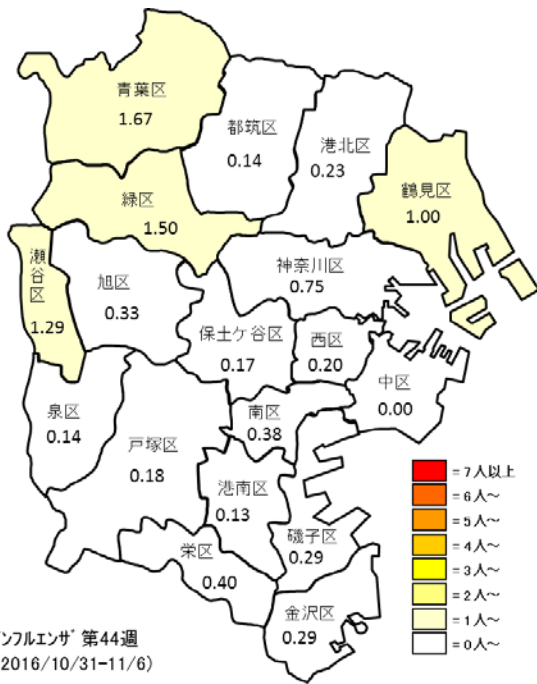
2016年第46週(11月14~20日)の定点^{※1}あたりの患者報告数は、横浜市全体で**1.41**と、流行開始の目安となる1.00を上回りました。例年、インフルエンザは12月頃より流行します。今シーズンは例年より早く流行期に入りました。

第46週の迅速診断キットの結果では**A型95.5%**、**B型4.5%**と、A型が多く検出されています。全国のウイルス検出状況^{※2}では、ほとんどが**A(H3)型**です。また、学級閉鎖の発生も、例年より早く第40週で報告され、第46週までに合計9件報告されています(主に小中学校)。今後、インフルエンザの本格的な流行が予想されるため、予防や早期受診などの対策^{※3}が重要です。

- ※1 定点・・定点とは、定期的にインフルエンザ患者発生状況を報告していただいている医療機関(市内153か所)のことで、そこから報告された患者数の平均値が定点あたりの患者報告数です。
- ※2 [インフルエンザウイルス分離・検出速報\(国立感染症研究所\)](#)
- ※3 [インフルエンザ予防チラシ\(横浜市\)](#)

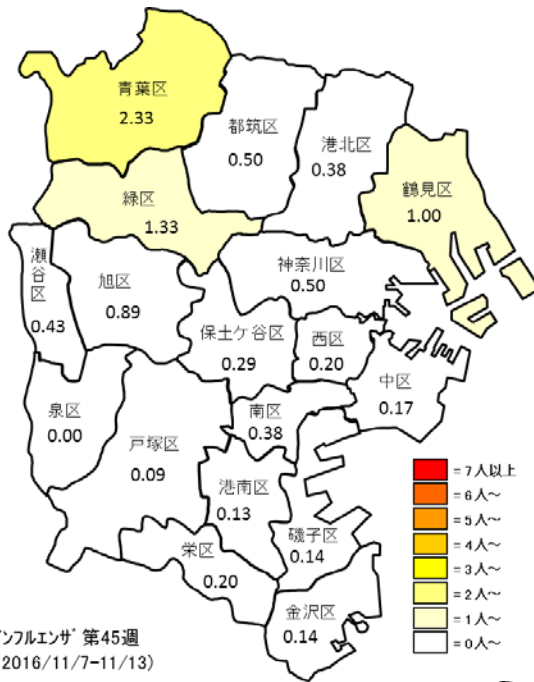
○市内流行状況:市全体の定点あたりの患者報告数は、第46週で1.41と、第45週の0.53から増加し、流行開始の目安である1.00を上回りました。





地図で表した直近 3 週間の
 区別流行状況
 (塗り分けの数字は
 定点あたり報告数)

インフルエンザ 第44週
 (2016/10/31-11/6)



インフルエンザ 第45週
 (2016/11/7-11/13)

※参考リンク

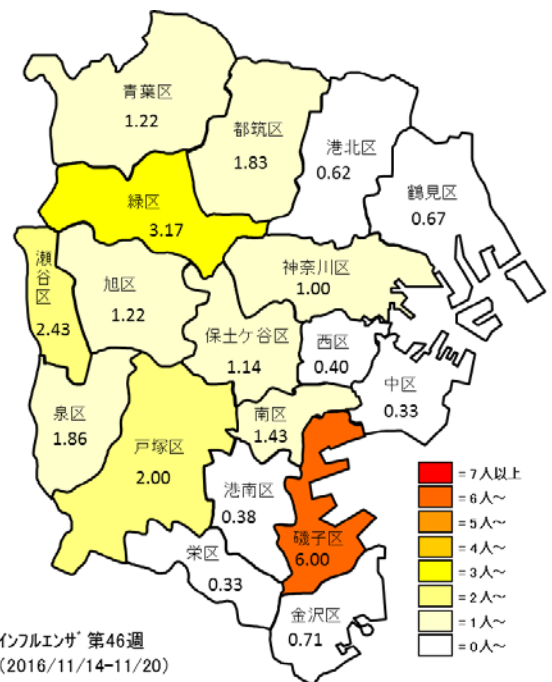
近隣自治体の流行状況

- 神奈川県
- 川崎市
- 東京都

全国の流行状況

- 国立感染症研究所

【お問い合わせ先】
 横浜市健康福祉局健康安全課
 TEL 045 (671) 2442
 横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課
 TEL 045 (370) 9279



インフルエンザ 第46週
 (2016/11/14-11/20)